

京都サンガF.C. フリーペーパー【サンガタイムズ】

SANGA TIMES



カズ! ヤナギ! そしてミヤ!
サンガ歴代ストライカーを
一挙大公開!

VOL.04

FREE

無料

発行: 京都サンガF.C.



攻撃一揆 THE STRIKER



2012 Jリーグディビジョン2は、今月で前半戦を終了する。京都サンガF.C.は、第14節終了時点、首位に勝点差2の3位につけ、J1昇格、J2優勝を射程圏内に收めている。そんなサンガの今シーズンの特徴は、第11節の松本山雅FC戦以外は、すべてのゲームで得点を挙げているという攻撃性にある。特にフォワードとして出場した選手の活躍が目覚しく、チームの総得点の半数以上を占めている。なかでも2試合連続の劇的決勝ゴールでサンガを勝利に導いた原一樹は、多くのサンガファン、サポーターに強烈なインパクトを与えた。原が持つストライカーとしての力、勝負強さはどこから生まれてくるのだろうか。

千葉県出身の原は地元の強豪校、市立船橋高校出身。2002年度には全国高等学校サッカー選手権大会で優勝を経験している。駒澤大学在学中は、全日本大学サッカー選手権3連覇をはじめ、総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント連覇など、駒大サッカー部の躍進に貢献。2005年度の全日本サッカー選手権では決勝戦でゴールを決めたうえ、大会最優秀選手賞とベストFW賞を受賞。華々しい実績をたずさえ、2007年、清水エスパルスに加入した。

プロ初年度の原はリーグ戦では1試合のみの出場にとどまったが、天皇杯で2試合に出場し、プロ初ゴールを挙げた。翌年は出場機会を増やし、リーグ戦26試合に出場。母親を病氣で亡くした直後の試合で挙げたゴールを含む6得点をマークし、Jリーグ優秀新人賞を受賞した。2011年には浦和レッズに移籍。リーグ戦出場は10試合無得点だったが、天皇杯では4試合4得点の活躍を見せた。そして、「自分に足りない部分を把握し、さらなる成長をするため」、サンガへの移籍を決意する。

現在サンガに所属するフォワードの中でも最もJ1での出場経験が豊富な原だったが、もちろん出場が約束されたわけではなかった。「前年に活躍したミヤ(宮吉拓実)やユウヤ(久保裕也)への信頼感が厚いのはわかつていました。だからといってチームに合わせることにとらわれて自分の色を出せないと、チームにとってもプラスにはなりません。自分の持ち味は点を取ることだと思っていましたので、練習試合から常にゴールを意識していました。ゴールという結果を出さないと、フル出場はもちろん、サブすら入れませんから」。

原は第2節・ジェフユナイテッド千葉戦で途中出場し、試合終了前に貴重な追加点を挙げ、得点力の高さを証明した。第5節のFC町田ゼルビア戦でも勝利につながるゴールを決めると、原の勝負強さが爆発。0-0の試合終了間際に投入された第7節のFC岐阜戦ではファーストタッチで決勝ゴールを挙げると、続く東京ヴェルディ戦でも途中出場直後のゴールでサンガを勝利に導いた。「確かに運もあります。でも、運を引き寄せたのも自分。90分みんながプレーしてきたからこそ生まれた運を、ゴールに結びつけられてよかったです」。

第14節終了時点で原は自身のリーグ戦最多得点と並ぶ6ゴールをマーク。この調子を維持すれば、個人記録を塗り替えるシーズンになることは間違いない。「今まで、ゴールを決められる時が人生の分岐点となりました。ですから今年はより多くのゴールを挙げ、自分をより高いところにもっていきたいです」。

これからも生まれ続けるであろう原のゴールは、彼自身の人生とサンガに、きっと希望に満ちあふれた未来をもたらすはずだ。

HOME GAMES

京都市西京極総合運動公園
陸上競技場兼球技場



6月

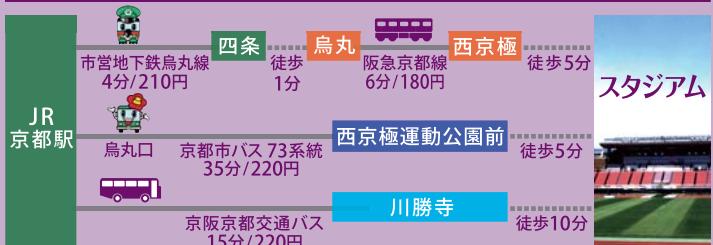


第18節 京都銀行スペシャルデー 宇治市PRデー

6.9 SAT 14:00
vs. モンテディオ山形

サポートショップスペシャルデー
西京区民デー 向日市PRデー
6.17 SUN 19:00
vs. ザスパ草津

ACCESS スタジアムへのアクセス





京都サンガF.C. ストライカーの系譜。 History of Strikers

J1昇格を懸けて戦う今シーズン、かつてのサンガでは見られなかつたほど、フォワードのポジション争いは熾烈を極めている。
「全員がレギュラー候補」と言える状況の中、全選手がそれぞれの特徴をアピールし、活躍のチャンスを狙う。



バウタザール 1959年7月17日生まれ
BALTAZAR Maria de Moraes Junior
サンガ在籍記録 30試合 28得点
サンガをJ昇格に導いた神様の点取り屋

敬虔なキリスト教徒ということから
「神様の点取り屋」の異名を持つストライカー。
1995年は2度のハットトリックを含む28得点を挙げ、
サンガをJリーグ昇格に導いた。



武田 修宏 1967年5月10日生まれ
TAKEDA Nobuhiro
サンガ在籍記録 16試合 9得点
得点感覚に優れた天性のストライカー

日本屈指のゴール嗅覚を持つ元日本代表ストライカー。
1997年Jリーグ2ndステージからサンガに加入し、
デビュー戦でいきなり2得点を挙げ、その実力を証明した。



三浦 知良 (現:横浜FC) 1967年2月26日生まれ
MIURA Kazuyoshi
サンガ在籍記録 48試合 23得点
元祖「持ってる男」、日本のKING！

「KING KAZU」の異名を持つ、日本サッカーの象徴的存在。
いきなり2得点の大活躍でサンガデビューを果たすと、
翌年にはJリーグ初の通算100ゴールを決めた。



崔龍洙 1973年9月10日生まれ
CHOI Yong-Soo
サンガ在籍記録 34試合 20得点
アジアが誇るゴールハンター

韓国のみならず、アジア屈指のストライカー。
サンガでプレーした1シーズンのうち、
ケガで離脱した時期もあったが、出場した試合では
激しい闘争心と決定力でゴールを量産した。



エジミウソン 1974年3月26日生まれ
EDMILSON Matias
サンガ在籍記録 64試合 30得点
俊足ドリブルでゴールを量産

1995年のシーズン途中からサンガに加入。
スピードあるドリブルと優れた得点感覚を兼ね備えており、
加入後の3試合で6得点を挙げ、
サンガのJリーグ昇格を加速させた。



黒崎比差支(久志) 1968年5月8日生まれ
KUROSAKI Hisashi
サンガ在籍記録 46試合 19得点
キヤノン砲の異名を持つストライカー

恵まれた体格を活かしたヘディングと強烈なシュート、
強引なドリブルを武器とする元日本代表ストライカー。
1998年にはJ昇格後のサンガにとって
初のハットトリックを決めた。



黒部 光昭 (現:カターレ富山) 1978年3月6日生まれ
KUROBE Teruaki
サンガ在籍記録 152試合 66得点

天皇杯優勝に導いたストライカー
J2で戦ったプロ2年目に30ゴールを挙げて大ブレイク。
翌年の天皇杯ではサンガを優勝に導く決勝点をマーク。
2003年にはサンガ生え抜きの選手として
初のフル代表に選出された。



田原 豊 (現:横浜FC) 1982年4月27日生まれ
TAHARA Yutaka
サンガ在籍記録 155試合 34得点
難易度の高いスーパー⚽️ゴールを連発

強靭な体格と勝負強さを活かした記憶に残る
スーパー⚽️ゴールの数々を残したストライカー。
特に2007年のJ1・J2入れ替え戦で決めた
2ゴールは今も記憶に新しい。

*在籍記録は、リーグ戦、リーグカップ戦の記録

サ サッカー最大のクライマックスは、やはり
ゴールシーンではないだろうか。まさに、そ
のゴールを義務づけられたポジションが
フォワードだ。サンガはこれまでさまざま
なタイプのフォワードが在籍し、ゴールによって多くのファン、サポーターに熱狂と歓喜をもたらしてきた。
フォワードにもさまざまなタイプがある。長身を活かしたヘディングでゴールを奪ったり、攻撃の起点となるパスを出すボストプレーヤータイプや、自ら持ち込んで得点するドリブラーなど、フレーススタイルで分類することもできるが、選手の持ち味や魅力をより感じてもらうために、それとは異なるタイプ分けでサンガ史に残るフォワードたちを紹介

していきたい。

まずは固め取りタイプ。一度調子に乗れば1試合で複数点を挙げる選手のことである。サンガでいえば、JFL→J昇格初期に活躍したエジミウソンがその筆頭に上がる。1995年にはリーグ戦16試合中4試合で2ゴール以上を挙げている。彼のスピードに乗ったドリブルと、相手の裏をかくシュートテクニックは秀逸だった。また、的確なポジショニングで多くの「ワンタッチゴール」を生んだ武田修宏も、このタイプに当たるだろう。

その一方でコンスタントにゴールを挙げる選手も、チームにとってはおおいに魅力がある存在だ。JFL時代に多くの得点を挙げたバウタザール、チームが

低調にありながらも気を吐き続けた黒崎比差支、J2でエースストライカーへと成長した黒部光昭、ゴールに向かう強い気持ちをプレーで表現した崔龍洙もこのタイプに当たるだろう。彼らに共通するのは、まず強靭な肉体を持っていること。そして足でも頭でも得点できるオールマイティさを兼ね備えているところではないだろうか。彼らとタイプが異なりながらも、唯一コンスタントに得点できた選手は、周囲のアシストを活かすとともに、ドリブル突破やフリーキックなどの個人技も発揮したパウリニョぐらいだろう。

また、ゴール数という数字だけではなく、記憶に残るゴールで観客を沸かせることができるのも、スト

ライカーならではの特権だ。その筆頭に上がるのが、「KING KAZU」こと三浦知良。クロアチアのザグレブから帰国直後でコンディションも完全とはいえない状態での出場にもかかわらず、カズはサンガのデビュー戦でいきなり2ゴールを挙げ、西京極に集まつたファン、サポーターに強烈なインパクトを残した。また、サンガ2シーズン目にはJ通算100ゴールという個人記録も達成した。そして2002年シーズン途中でサンガに加入した田原豊も記憶に残るゴールを生むタイプのストライカーだ。ここ一番の勝負強さはビカイチで、サンガでの初ゴールも決勝Vゴールだった。また2004年には、高校時代からの先輩である松井大輔のサンガラストマッチで決勝



パウリーニョ (現:ガンバ大阪)
Paulo Antonio De Oliveira
1982年7月16日生まれ
サンガ在籍記録 138試合 67得点
ファン、サポーターが最も愛したブラジル人
サンガに加入した初年度はアレモンと2トップを組み、
ゴールを量産。J2得点王に輝いた。
その後も長くサンガに在籍し、
多くのファン、サポーターから愛された。

三根 和起 1993年4月18日生まれ
MINE Kazuki
未知の可能性を秘めた大型FW

今シーズン、京都サンガF.C.U-18からトップ昇格。
190センチの恵まれた体格を活かした迫力あるプレーが特徴。
強烈な左足のシュートを持っており、今後の活躍に期待がかかる。



柳沢 敦 (現:ベガルタ仙台)
1977年5月27日生まれ
YANAGISAWA Atsushi
サンガ在籍記録 101試合 26得点
いぶし銀のプレーでJ1定着に貢献
元日本代表。裏への飛び出しやダイレクトで
合わせるシュートでゴールを狙うストライカー。
ボールのない時の動きが巧みで、
若い宮吉拓実に大きな影響を与えた。

サヌ 1984年3月16日生まれ
Wilfried Sanou
サンガのJ1昇格を加速する新兵器

今シーズン途中からサンガに加入。
サンガデビュー2試合目にして鮮やかなダイレクトシュートを決めた。
フォワードだけでなく中盤やサイドバックでも
プレーできる柔軟さがある。

ゴールを挙げ、海外への門出に華を添えた。試合後のヒーローインタビューで涙する田原を見て、もらい泣きしたファン、サポーターも多いはずだ。そして2007年のJ1・J2入れ替え戦の第1戦では2ゴールを挙げ、サンガをJ1復帰に導いた。そんな田原だが、決してコンスタントに得点できたわけではない。決定的なシュートを外してしまうこともあったが、逆にオーバーヘッドシュートなど、難易度の高いシュートを決めるという一面を持っていた。それもまた、ストライカーの面白さではないだろうか。

近年のサッカーでは、フォワードがゴール前に張つてゴールを狙うだけでなく、前線からのプレッシングや相手ディフェンスラインの裏を狙う動きなど、

オフ・ザ・ボールでさまざまな役割が要求されるようになった。そんな時代が生んだストライカーが柳沢敦だ。柳沢は自らゴールを奪う能力を充分に持っているだけではなく、相手ディフェンダーを引きつけて味方のためにスペースをつくるプレーや、根気強く相手ディフェンスラインの駆け引きでチームに貢献した。

このように過去にサンガに在籍したストライカーを回想していると、現在サンガでプレーする選手と自然とオーバーラップしてくるからおもしろい。例えば宮吉拓実はもともと得点感覚に優れたフォワードだったが、柳沢のプレーを間近に見ながら、それを巧みに自分のプレースタイルの中に取り込んでいっ

た。宮吉の自らの得点に加えて、数字に表れないチームへの貢献度は大きい。久保裕也はどんな形でもオールマイティにゴールを狙えるところから、崔龍洙や黒部とイメージが重なる。黒部がJ2でブレイクしたことを考えれば、久保にとって今シーズンは大きなチャンスかもしれない。また、原一樹はすでに2度の劇的決勝ゴールで「持てる男」のイメージを確立。今後も貴重なゴールでサンガを勝利に導いてくれるだろう。大型フォワードでありながらしなやかなプレーでピッチを駆ける長沢駿も昨シーズンはロアッソ熊本でチーム最多得点を挙げているだけに、これからが本領発揮というところだろう。サヌはフォワードとしてサンガデビューを果たしたが、今後は

さまざまなポジションでプレーし、チームに厚みをもたらしてくれるはずだ。そして三根和起。このまま明るく前向きな姿勢でトレーニングに取り組んでいけば、きっとチャンスが訪れるはず。サンガU-18時代に確立した「ゴールの形」を、ぜひトップチームでも見せてほしい。

今シーズン、サンガのフォワード陣はそれぞれにタイプが違い、個性派揃い。リーグ後半戦に向かう今、これから誰が強烈なインパクトを放つか、楽しみは募るばかりだ。



京都サンガF.C. U-15 JFA プレミアカップ 2012 supported by NIKE

3連覇届かずも、かけがえのない経験とたしかな手応えを掴んだ!

4月に新中学1年生を加えて新たなシーズンに臨んだ京都サンガF.C. U-15。

5月のゴールデンウィークにはJFA プレミアカップ 2012 supported by NIKEに参戦し、3位の成績を収めました。

この大会を通して貴重な経験を積んだ若き選手たちの、今後の成長に期待がかかります。



日本サッカー界の将来を担うユース(15歳以下)の少年達のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とする「JFA プレミアカップ 2012 supported by NIKE」は、5月3日から5月5日の3日間にわたり開催された、短期決戦の大会です。今年は全国から12クラブがエントリーし、大阪のJ-GREEN 場で熱い戦いを繰り広げました。

この大会は出場12チームを4チームずつ3グループに分けて25分ハーフのリーグ戦形式で1次ラウンドを戦い、各グループ1位(計3チーム)と、各グループ2位のうち成績上位チーム(1チーム)の計4チームで30分ハーフの決勝ラウンドをトーナメント形式で戦います。昨年、昨年と大会2連覇を成し遂げた京都サンガF.C.U-15(関西第1代表)はBグループに入り、レノヴェンス オガサ FC(東北第2代表)、愛媛FCジュニアユース(四国代表)、アルビレックス新潟ジュニアユース(北信越代表)と1次ラウンドで対戦しました。

初戦のレノヴェンス オガサ FC戦は、いい形でゲームを進め、今後の戦いに勢いをつけたい一戦。全国大会の経験が少ないメンバーで臨んだ京都サンガF.C.U-15のメンバーたちでしたが、緊張は見られず、スマーズに試合に入ることができました。そして、前半4分の早い時間帯で先制すると主導権を握り、理想的な形で初戦を勝利で飾りました。



第2節は愛媛FCジュニアユースとの対戦。ここで勝利すれば1次ラウンド突破に大きく前進することができるため、選手たちは強い気持ちでこの試合に臨みました。前半は互いに譲らない展開が続きましたが、前半23分にサンガが先制すると、後半も狙いどおりの形で加点し、4-0で勝利。相手の攻撃も完全に封じ、攻守両面がうまく機能したベストゲームとなりました。

大会2日目に行われた第3節はアルビレックス新潟ジュニアユースとの1次ラウンド首位突破を懸けた1戦。得失点差のアドバンテージがあったため、引き分けでも2位通過の可能性が大きかったのですが、勝点3を取るという強い気持ちで臨みました。試合の立ち上がりはサンガが優位に進め、開始わずか2分で先制。しかし、前月の28日、30日も別の大会を戦つ

ていたためか、サンガに連戦の疲れが見え始めました。そして後半、立て続けに失点して逆転を許すと、そのまま立て直すことができず、1-2で試合が終了。サンガはグループ2位で決勝ラウンドに進出しました。

決勝ラウンドの対戦相手は大宮アルディージャジュニアユース。連戦の疲労はピークに達している中、セットプレーが鍵となると考えてこの試合に臨みましたが、前半の途中と後半の序盤でコーナーキックから失点。そこからなかなか立て直すことができないまま、0-4で敗れてしまいました。



この大会は、2連覇した2010年、2011年ではなかなか出場機会がなかった選手たちと、新中学1年生を加えたフレッシュなメンバーで臨みました。1次ラウンド突破が実現できたこと、そして大きな大会を経験したことがなかった選手たちがそれぞれの持ち味を発揮できることは大きな収穫だと思います。ただ、最後のところでの踏ん張りや、自分たちで立て直すところに課題がありました。準決勝で敗れた後、悔し涙を流していた選手もいたので、彼ら自身でもそれぞれに手応えと課題を見つけ、今後の成長につなげてくれること信じています。これからは中学生世代が大きく成長する夏に突入します。現在、「JFAサンライズリーグ(U-15)関西2012」を戦っていますが、6月には「第27回 日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会関西大会」が開催されます。さまざまな戦いを通してたくましく成長する京都サンガF.C.U-15の今後に温かい声援をお願いします。



川勝 博康 監督 Hiroyasu KAWAKATSU

1975年、京都府生まれ。山城高校、同志社大学を卒業後、1998年に京都パールサンガ(現京都サンガF.C.)に加入、フォワードとしてプレー。2001年から育成組織のコーチを務め、2010年からU-15監督に就任。

JFA プレミアカップ 2012 supported by NIKE 試合結果

1次ラウンド

グループリーグ A	アルディージャ	SSS	サンフレッチェ	グランパス	勝点	勝利	引分	敗戦	得点	失点	得失差
1 大宮アルディージャジュニアユース (関東代表/埼玉)	2△2	3○0	2○0	7	2	1	0	7	2	+5	
4 SSジュニアユースU-15 (北海道第2代表)	2△2	0●2	0●3	1	0	1	2	2	7	-5	
3 サンフレッチェ広島F.C.ジュニアユース (中国代表/広島)	0●3	2○0		1●4	3	1	0	2	3	7	-4
2 名古屋グランパスU-15 (東海代表/愛知)	0●2	3○0	4○1		6	2	0	1	7	3	+4

グループリーグ B	愛媛FC	アルビレックス	サンガ	オガサFC	勝点	勝利	引分	敗戦	得点	失点	得失差
3 愛媛FCジュニアユース (四国代表/愛媛)	0●2	0●4	1△1	1	0	1	2	1	7	6	-6
1 アルビレックス新潟ジュニアユース (北信越代表/新潟)	2○0		2○1	7○0	9	3	0	0	11	1	+10
2 京都サンガF.C. U-15 (関西第1代表/京都)	4○0	1●2		4○0	6	2	0	1	9	2	+7
4 レノヴェンスオガサFC (東北第2代表/岩手)	1△1	0●7	0●4		1	0	1	2	1	12	-11

グループリーグ C	コンサドーレ	ガンバ	バガルタ	ロアッソ	勝点	勝利	引分	敗戦	得点	失点	得失差
2 コンサドーレ札幌 U-15 (北海道第1代表)	1●5	3○0	3○1	6	2	0	1	7	6	+1	
1 ガンバ大阪ジュニアユース (関西第2代表/大阪)	5○1		2○1	8○0	9	3	0	0	15	2	+13
3 ベガルタ仙台ジュニアユース (東北第1代表/宮城)	0●3	1●2		5○2	3	1	0	2	6	7	-1
4 ロアッソ熊本ジュニアユース (九州代表/熊本)	1●3	0●8	2●5		0	0	0	3	3	16	-13

決勝トーナメント

優勝
ガンバ大阪ジュニアユース
(関西第2代表/大阪)



創業元禄二年

味は伝統



聖護院バッ橋総本店

京都市左京区聖護院山王町六 電話075(761)5151

TICKET チケット情報

今月のホームゲームは2試合。前半戦クライマックスだ!! 応援求む!



第18節 京都銀行スペシャルデー・宇治市PRデー
SAT 14:00 KICK OFF
6.9 vs. モンテディオ山形

前半戦の大一番!

2009年から3シーズンJ1に踏みとどまっていたが、昨シーズン最下位でとなり、再びJ2に戦いの場を移した。多くの主力選手がクラブを離れ、奥野僚右監督が新たに指揮を執ることになり、顔ぶれは大きく変わった。しかし、開幕戦こそ黒星スタートだったものの、その後は堅実な戦いを見せ、第13節にはついに首位に立つた。第14節終了時はサンガとの勝点差は2。この一戦に勝利した方が首位に立つ好カードになる可能性が高い。

チケット発売中!



要注意
選手



山崎雅人
京都市出身。豊富な運動量が武器のFW。
警戒が必要だ。

第20節 サポートショップスペシャルデー・西京区民デー・向日市PRデー
6.17 SUN 19:00 KICK OFF vs. ザスパ草津

決してあなどれない相手!

チケット発売中!



昨シーズンはスタートダッシュに失敗したものの、終盤の9試合を無敗で飾り、9位で終了。今シーズンは上位進出を狙っている。去年の対戦成績は4-2、3-1と大量点でサンガが勝利しているが、いずれの試合も後半は相手に主導権を握られ苦しい戦いを強いられた。第9節からの連敗が響き順位を落としているが、今シーズン下位チームとの対戦で痛い黒星を喫しているサンガにとって、決してあなどれない対戦相手であることは間違いない。

チケット価格表

販売価格		前 売		当 日	
		ファンクラブ	一 般	ファンクラブ	一 般
指定席	スペシャルシート	5,500	6,000		
	エキサイトイングシート/SS指定席	大人 3,500 小中高 1,750	4,000 2,000	4,000 2,000	4,500 2,250
自由席	SM自由席	大人 2,000 小中高 800	2,300 1,150	2,300 1,150	2,800 1,400
	SB自由席	大人 1,700 小中高 700	2,000 1,000	2,000 1,000	2,500 1,250
サンガサポートー席 ホーム自由席		大人 1,200 小中高 500	1,500 750	1,500 750	2,000 1,000

観戦チケットのお買い求めは
お近くのコンビニで!!



2012 ハーフシーズンパス・ハーフシーズンシート発売中!

7月1日岡山戦以降の今シーズン残りホームゲーム10試合を対象とした、お得な「ハーフシーズンパス」、「ハーフシーズンシート」を販売中です。
「ハーフシーズンパス」はファンクラブ会員限定のカードタイプ。
「ハーフシーズンシート」はファンクラブ会員ではない方でもご購入頂ける紙タイプのチケットです。

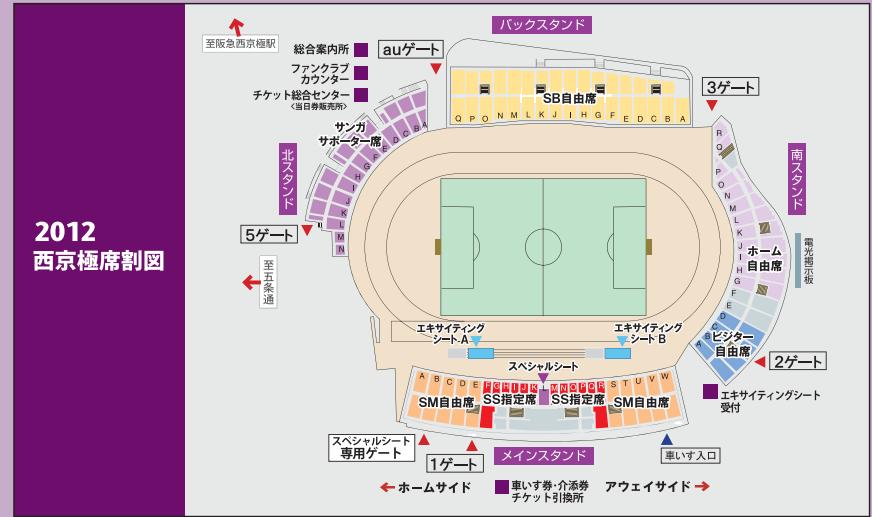
【販売席種・価格】大人(小中高) *スペシャルシート・エキサイトイングシートの販売はございません。

ハーフシーズンパス	販売価格(1席)	ファンクラブ前売 10試合分	ハーフシーズンパスお得額
指定席 SS指定席	¥28,000(14,000)	¥35,000(17,500)	¥7,000(3,500)
SM自由席	¥16,000(7,000)	¥20,000(8,000)	¥4,000(1,000)
自由席 SB自由席	¥14,000(6,000)	¥17,000(7,000)	¥3,000(1,000)
サンガサポートー席ホーム自由席	¥10,000(4,000)	¥12,000(5,000)	¥2,000(1,000)

ハーフシーズンシート	販売価格(1席)	一般前売 10試合分	ハーフシーズンシートお得額
指定席 SS指定席	¥32,000(16,000)	¥40,000(20,000)	¥8,000(4,000)
SM自由席	¥18,000(9,000)	¥23,000(11,500)	¥5,000(2,500)
自由席 サンガサポートー席ホーム自由席	¥16,000(8,000)	¥20,000(10,000)	¥4,000(2,000)
サンガサポートー席ホーム自由席	¥12,000(6,000)	¥15,000(7,500)	¥3,000(1,500)

【購入方法】ローソン各店「Loppi」などで受け付け。詳しくはオフィシャルHPにてご確認ください。

【お問い合わせ】京都サンガF.C. ハーフシーズンパス・ハーフシーズンシート係 TEL: 075-212-0635



GOODS グッズ情報

大人気! サンガコラボグッズ!

サンガ×コナン



プリントタオルマフラー
価格 2,620円
ファンクラブ価格 2,360円



オンラインショップ限定発売!
京都サンガF.C.オリジナル
念珠ブレスレット
価格 3,000円 ファンクラブ価格 2,700円

サンガ×キティ



キティ
キーホルダー
価格 1,400円
ファンクラブ価格 1,260円

サンガ×ワンピース



ぬいぐるみ
価格 1,800円
ファンクラブ価格 1,620円



ブチマスクット
※ルフィ、チョッパーは完売
価格 550円 ファンクラブ価格 500円

根付けストラップ
価格 550円 ファンクラブ価格 500円

お買い求めはこち

SANGA OFFICIAL SHOP サンガオフィシャルショップ



クラブハウスグッズショップ

住所 〒610-0102 京都府城陽市久世上大谷89-1

TEL 0774-55-7605

営業時間 10:00~17:00 (夏季10:00~20:00)

定休日 チームがオフの日

アクセス 近鉄「大久保駅」より京阪宇治バス「宮ノ谷」バス停下車徒歩10分



西京極スタジアム(ホームゲーム開催時)

住所 〒615-0864 京都府京都市右京区西京極新明町1

TEL 075-313-9131

営業時間 キックオフ時間前~試合終了後1時間後まで

アクセス 阪急京都線「西京極駅」から徒歩5分



サッカーショップ KAMO 京都店

住所 〒600-8002 京都府京都市下京区四条通寺町東入ル御旅町24

TEL 075-221-7679

営業時間 10:00~20:00(無休)

アクセス ▶阪急・河原町駅6・9番出口よりすぐ▶京阪・祇園四条駅から徒歩5分



スーパースポーツゼビオイオンモール KYOTO店

住所 〒601-8418 京都市南区西九条烏居口1番地

イオンモールKYOTO Kaede館3F

TEL 075-693-7556

営業時間 10:00~21:00(年中無休)

アクセス JR・近鉄・地下鉄・京都駅八条口より徒歩5分



ONLINESHOP オンラインショップ

インターネットで手軽に買えるができるオンラインショップもぜひご利用ください。
オンライン限定のサンガグッズも登場するので要チェック!

京都サンガ オンラインショップ

検索

PC <http://sanga-onlineshop.com>

MOBILE <http://m.sanga-onlineshop.com>

EXPRESS便 × eco

CO₂削減で、地球環境にやさしい
輸送サービス!

西武運輸株式会社



西
武
航
空

Fair Play Spirit of the world.



祖母井GMの
蹴球見聞録

VOL.04

PROFILE

セネラルマネージャー
祖母井秀隆

1951年、神戸市生まれ。ジェフユナイテッド市原(現千葉)で育成部長、ゼネラルマネージャーを、グルノーブル・フト38ではゼネラルマネージャー(会長代行兼務)を歴任。2011年より京都サンガF.C.のゼネラルマネージャーに就任。

〈テーマ〉

フェアプレー精神

クラブやスポーツ文化は フェアな精神が育てる

サッカーは勝敗を競う競技です。プレーする選手は勝ちたい気持ちを強く持って試合に臨むのは当然です。しかし、審判に見えないところで悪質なファウルを犯すなど、どんなことをしても勝てばいいというものではありません。サッカーは戦争ではないのですから。

1982 FIFA ワールドカップ・スペイン大会の準決勝の西ドイツ対フランスで、フランスのバチストン選手と西ドイツのゴールキーパー、シューマッハ選手が交錯し、バチストン選手が重傷を負ったのですが、後日、シューマッハ選手が入院中のバチストン選手をお見舞いしたそうです。サッカーはともすれば危険な場面が起りますし、誤って相手を傷つけてしまった場合は、このように相手を心遣う心が大切です。

また 1988年のブンデスリーガ(ドイツ1部)、ヴェルダー・ブレーメン対 1.FC ケルンではこんなこともありました。この試合は優勝がかかった大事な一戦だったのですが、ブレーメンのオルデネビツツ選手が相手にPKを与えることになるにもかかわらず、ペナルティエリア内でのハンドを自己申告したのです。この試合でブレーメンは敗れましたが、オルデネビツツ

選手はその年のFIFAフェアプレー賞を受賞しました。

ハンドといえば、2010FIFA ワールドカップ・南アフリカ大会欧洲地区予選プレーオフの、フランス対アイルランド第2戦で、有名な事件が起こりました。この試合は、延長戦の末、フランスが決勝ゴールを挙げ、ワールドカップ出場を決めました。その際、ゴールをアシストしたアンリ選手の手がボールに当たって



写真:ロイター/アフロ

ハンドを自己申告し、FIFAフェアプレー賞を受賞したオルデネビツツ選手

いたものの、主審がハンドの判定をしなかったことが大きな論議を呼びました。当事者のアンリは、この騒動の間、大変なプレッシャーにさらされていたことだと思います。その一方で、当時フランスにいた私は、アイルランド代表サポーターたちの素晴らしい態度に感動しました。この試合はフランスのホームゲームだったのですが、試合終了後のパリでは何も起こりませんでした。世界では、大事な一戦の後に一部の

サポーターが暴徒化して、路上の車や、店のショーウィンドウを壊したり、人を傷つけたりする事件が時々起ります。しかし、主審の微妙な判定によって敗れ、ワールドカップ出場を逃したアイルランド代表サポーターは、そのようなことを一切しませんでした。アイルランド国民の文化なのかもしれません、主審の判断をリスク取る、試合結果を冷静に受け入れ、きちんと行動をとったのです。選手はもちろんですが、チームを応援するファン、サポーターの皆さんにも、対戦相手や審判をリスク取ってほしいと、私は考えます。これはサンガの話になりますが、今年の元旦に行われた天皇杯決勝戦で、表彰式が終わつた後、サンガの選手たちがとった行動を見ておられますか?彼らはまず対戦相手であるFC東京側のファン、サポーターのもとにあいさつに行ったのです。誰かが指示したものではありません。選手たちが自発的にとった行動でした。あれは私としてもうれしかったですね。

フェアプレーに徹することができる選手、スタッフたちと、フェアサポートを大切にするファン、サポーターの方々が一緒に成長していくような環境があるクラブには、これからもそういう人たちが自然と集まってくれるのだと私は信じています。これからもフェアプレー、フェアサポートで、一緒にサンガを育てていきましょう。

人気マンガ家・イラストレーターさんに パーサくんを描いてもらおうのコーナー

今月の作者

サッカー漫画
「シート!」で
おなじみの
大島 司先生



大島先生からひとこと
スポーツ漫画家として、
シートの迫力と愛きょうを
両立してみました。

6月25日、7月25日発売の
コミックゼノン(徳間書店/NSP)で、
大島先生の最新作「ブレイク」の
前後篇が掲載されます。
ぜひお読みください!



**大島先生のパーサくんイラスト、
期間限定配信中!!**
(6月30日まで)
こちらからアクセス →

*オフィシャル携帯サイト有料会員の方に限られます



菓子・茶房 チエカ
京都市左京区岡崎法勝寺町25 TEL:075-771-6776
10:00~19:00(なくなり次第終了) 月・火曜休

古都の人気スイーツをコトノちゃんが大紹介!!

Kotono Sweets

コトノスイーツ

菓子・茶房 チエカ

(かし・さぼう ちえか)

ほの甘くコクのあるおいしさ!
ドーナツ型のティラミス♥



最近は咲き始めた紫陽花に目を奪われるコトノです。今回うちが紹介するさんは、京都市動物園北側にある「チエカ」のティラミス(430円)。かわいらしいドーナツ型をしたはります! なめらかなマスカルボーネのムースに力力オ豆をローストしたカリカリ食感の「カカオニブ」もいの感じ。何個でも食べたくなるおいしさやと思います♪



SANGirl

サンガール カトナ

大学生 力ナさん(23)

京都銀行

Q サンガを好きになったきっかけは?

A 京都の大学に通い始めて友達に連れて行ってもらったのがきっかけです。

Q サンガのサポーター歴は??

A 3年です!

Q 好きな選手は誰ですか?

A 内藤洋平選手です。大学の先輩なので!

Q あなたにとってサンガとは?

A 京都の街を歩いてると、サンガのフラッグをよく見かけます。それだけ、地域に密着しているんだなってことを感じます。

Q 応援メッセージ

A 今年の活躍期待しています! 頑張れ、サンガ!

SANGATIMES

次号は

6月末発行予定

広告募集!

サンガタイムズでは広告掲載企業を募集しています。
お問い合わせはこちらまでお願い致します。

株式会社 京都パープルサンガ 営業部 営業課

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉢町87 ケイアイ興産京都ビル

TEL:075-212-0635

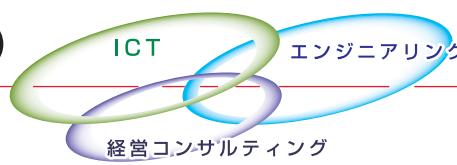
発行: 京都サンガF.C. / 後援: 京都市

THE NEW VALUE FRONTIER

KYOCERA

KCCS

KCCSグループは、3つの事業分野のシナジーで
人・情報・社会のコミュニケーションを創造し、
サービスを提供しています。



www.kccs.co.jp

